

食育事業取組報告書(加治川小)

食育活動区分	(該当するものを口で囲む) 育てる ・作る・ 食べる ・ 返す	実施年月日	R7年5月～R8年3月
教科名	生活科	指導者	1年担任 2年担任
単元名	きせつとなかよし(はる・なつ・あき)、めざせ野菜づくり名人		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・サツマイモの栽培を通して、春から秋にかけての季節を感じる。 ・サツマイモや大根などの野菜の栽培を通して、食べ物を栽培することの大変さや喜びを知る。 ・サツマイモや大根の販売を通して、地域の方との交流を深める。また、売り上げを地域に還元することで地域への愛着を深める。 		
	児童・生徒の活動	支援・指導上の留意点	資料
	<p>5月…サツマイモ苗の定植</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苗を購入し、1・2年生が協力して定植する。 <p>7月…苗の観察、除草</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苗の長さを測定したり、葉の数を数えたりして生長を観察する。 ・畝の間に生えた雑草を除草し、抜いた草を堆肥にするため、山積みにする。 <p>9月…苗の観察、除草、試し掘り、大根の種蒔き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試し掘りを実施し、大きさや数を確かめ、生長を確認する。 ・大根の種を蒔く。 ・大根の間引きを行う。 <p>11月…サツマイモと大根の収穫、販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1・2年生で協力して、収穫を行う。 ・サツマイモと大根販売の準備を行う。(看板、土払い、袋詰め、役割分担 等) <p>3月…フードバンク新発田へ食品を贈呈</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜販売の売り上げをどうしたいか相談する。 ・売り上げを食品に変えて贈呈する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定植の方法は、昨年も経験している2年生が1年生に教える形態で実施する。 ・定期的に観察する機会を設ける。 ・日常的に世話ができるように軍手や水やりの道具を常備する。 ・間引きを行い大きく育てることを伝える。 ・間引いた大根菜を家庭に持ち帰り食すことで、栽培の意欲を継続させる。 ・収穫の方法を2年生が1年生に教える形態で実施する。 ・2年生から販売の工夫を提案してもらい、協力して作業を行う。 ・昨年もフードバンクに売り上げを贈呈したことを紹介する。 ・フードバンクの方に来校してもらい、直接手渡すことで役に立っていることを実感できるようにする。 	
成果と課題	<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サツマイモや大根を栽培することで、野菜を栽培することの楽しさや大変さを感じている姿が見られた。 ・サツマイモや大根を販売することで、地域との交流を深めることができた。 ・売り上げを利用して、地域に貢献する活動を計画することで、地域を意識し愛着を深めることができた。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栽培から収穫までの野菜の生長の様子をより丁寧に観察し、興味・関心を持続させる手立てを探る必要がある。 		
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・販売会を実施したことで、親子の会話が増えたとの意見をいただき好評であった。 ・購入した野菜を親子で調理して食したことで、野菜への興味・関心が高まったとの意見をいただいた。 ・販売を道の駅「加治川」で実施したことで、家族だけでなく地域の方にも販売することができ、多くの方と交流することができた。 ・道の駅「加治川」で実施したことで、児童は地元施設の興味をもち、休日遊びに行くなど、地元との関わりが増えた。 		